

学校教育目標

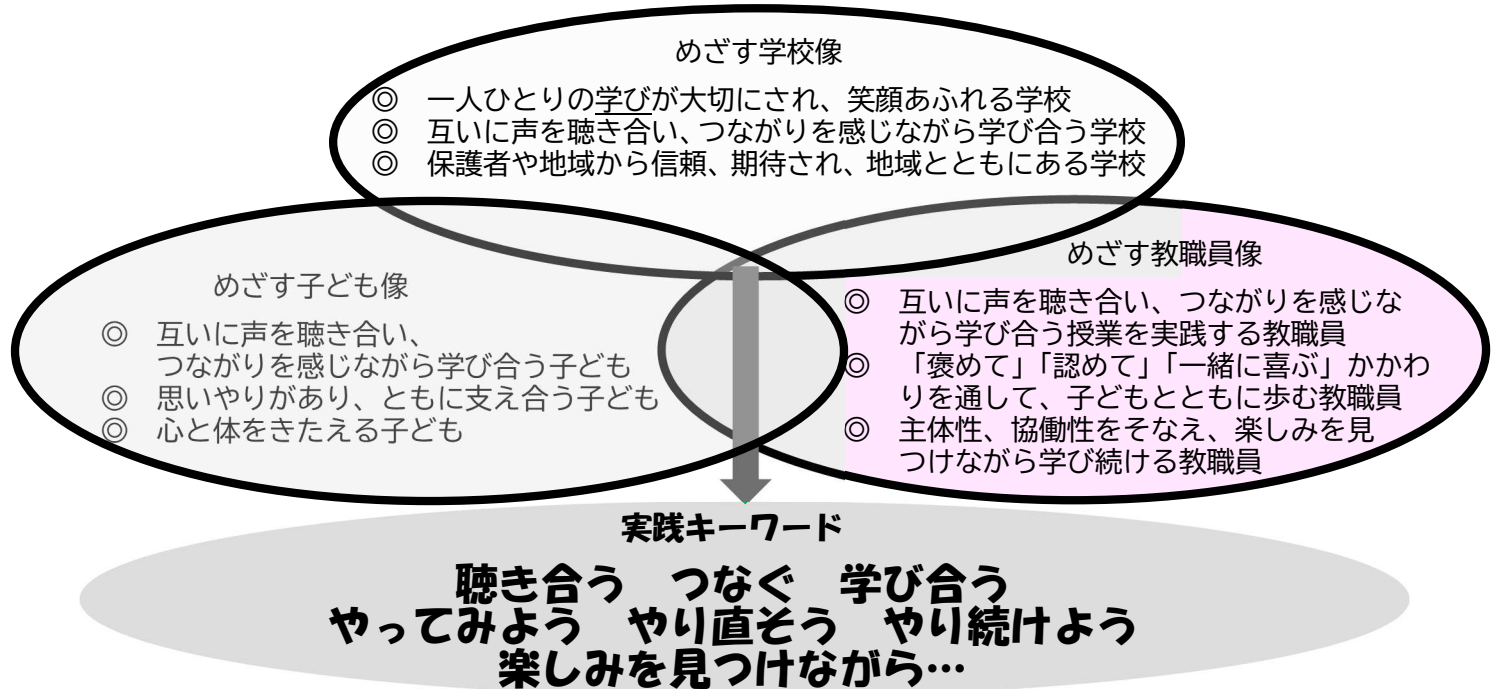
自ら学ぶ子 学び合う子

『在りたい自分』『在りたい未来』を創造する力」を高めるために、子どもたちが自分や友だちの良さを知り、ふるさとを大切に思う日高っ子を育成する。そこで、以下の2点に注力する。

【自ら学ぶ子】＝「3つの『や』(「やってみよう」「やり直そう」「やり続けよう」)」を心の真ん中において、楽しみを見つけながら主体的に学ぶ子どもを育てる。

【学び合う子】＝互いに声を聴き合い、つながりを感じながら学び合う子どもを育てる。

これらのことを土台として「やり抜く力」「自制心」「協働性」の向上を図るとともに、「褒めて」「認めて」「一緒に喜ぶ」かかわりを通して楽しみを見つけながら実践する。



＜ 主な実践項目 ＞

- 「生き抜く力(「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」等)」を育む教育の推進
 - ・「主体的・対話的で深い学び」「探究的な学び」の実現に向けた授業の充実
(地域の学習素材やICT機器の積極的な活用)
 - ・非認知能力(やり抜く力、自制心、協働性等)を高める視点をいかした学級づくり、特別活動の推進
 - ・多様な価値観や今日的な人権課題に対応した人権教育の推進
 - ・他者や自己との「対話」により生き方についての考えを深める道德教育の充実
 - ・豊かな人間性や学びに向かう力を育み、主体的に取り組む読書活動の推進
 - ・主体的に運動を楽しみ、体力向上を図る体育授業の充実
 - ・望ましい生活習慣の定着に向けた健康教育・食育・眠育の推進
 - ・児童一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
 - ・いじめ、不登校における未然防止・早期対応の取組の充実(安心して過ごせる居場所づくり)
 - ・内面的理解に基づく生徒指導体制の構築と一貫性のある指導の充実
- 連携・一貫教育の推進
 - ・9年間を見通した指導の充実(ふるさと教育、コミュニケーション教育、英語学習等)
 - ・園小連携、小中一貫教育等における確実な情報共有と園児、児童、生徒理解の充実
- 家庭、地域に開かれた安全で特色ある学校づくり 等
 - ・危機管理意識の向上と組織的・実践的な対応の充実
 - ・地域とのつながりを大切に、地域とともにある学校づくりの推進
 - ・参観日やオープンスクール、各種通信、ホームページ等による積極的な情報発信
 - ・ワーク・ライフ・バランスを意識し、健康に配慮した校内体制の構築